年間授業計画　新様式例

高等学校　令和6年度（全学年用）　教科　　芸術　　科目　書道Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　書道Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　1 組　　3 組　　4 組　　5 組

教科担当者：（　1組：後藤進一　3組：後藤進一　　4組：後藤進一　　5組：後藤進一　）

使用教科書：（ 書Ⅰ　光村図書　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　書道Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
鑑賞・臨書・知識の習得を通して感性を高め書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし書の伝統文化についての理解を深める。	書写から書道への意義を理解し、鑑賞と臨書を通じて自ら考え判断し伝統的な書式を生かして自分自身の表現をめざす。	書道の幅広い活動を通して生涯にわたり書を愛好する心情を育て、美・芸術・表現を求める人間性を涵養する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			漢仮	漢	仮						
1学期	単元１　オリエンテーション 書写から書道へ 【知識及び技能】 書写から芸術書道へ 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 学習記録シート	・書の意義について ・文房四宝について ・用具の扱い ・書体の変遷				○	【知識及び技能】 書写と芸術書道の違いを理解できたか。文房四宝の適切な扱いができるか。書体の変遷について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 提出物、授業態度、出席状況により総合的に判断する。	○		○	6
	単元２　漢字の書の学習　楷書 【知識及び技能】 楷書の学習 【思考力、判断力、表現力等】 鑑賞と臨書 【学びに向かう力、人間性等】 学習記録シート、臨書の提出。	・楷書の特徴 ・九成宮醴泉銘の鑑賞と臨書 ・孔子廟堂碑の鑑賞と臨書 ・雁塔聖教序の鑑賞と臨書		○		○	【知識及び技能】 楷書の特徴を理解し、中国の古典の形臨ができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだ中国の書の優れた特徴を自らの表現に生かすことができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 調和よくかけているか。提出物、授業態度、出席状況により総合的に判断する。	○	○	○	20
2学期	単元３　漢字の書の学習　行書 【知識及び技能】 行書の学習 【思考力、判断力、表現力等】 鑑賞と臨書 【学びに向かう力、人間性等】 学習記録シート、臨書の提出。	・行書の書の特徴 ・蘭亭序の鑑賞と臨書 ・風信帖の鑑賞と臨書		○		○	【知識及び技能】 行書の特徴を理解し、中国の古典の形臨ができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 授業で学んだ中国の書の優れた特徴を自らの表現に生かすことができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 調和よくかけているか。提出物、授業態度、出席状況により総合的に判断する。	○	○	○	10
	単元４　漢字の書の学習　篆書 篆刻 【知識及び技能】 篆書、篆刻の学習。 【思考力、判断力、表現力等】 鑑賞と臨書。篆刻作品の創作。 【学びに向かう力、人間性等】 学習記録シート、姓名印の提出。	・篆書の特徴（小篆） ・泰山刻石の鑑賞と臨書 ・姓名印を刻す		○		○	【知識及び技能】 篆書（小篆）の特徴を理解することができたか。学んだ知識を姓名印の制作を通して創作・表現につなげることができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 「泰山刻石」の鑑賞を通してその表現上の特徴を捉えることができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 安全適切に用具を扱い、篆書篆刻に取り組むことができたか。	○	○	○	18
3学期	単元５　漢字仮名交じりの書 【知識及び技能】 漢字仮名交じりの学習。 【思考力、判断力、表現力等】 漢字仮名交じり書作品の創作。 【学びに向かう力、人間性等】 学習記録シート、作品の提出。	・楷・行書と仮名を組み合わせた作品制作	○			○	【知識及び技能】 漢字仮名交じりの表現について、自らの意図に応じた表現・構成ができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 学んできた楷・行書の書体と仮名を組み合わせて表現につなげまとめることができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に学習に取り組む姿勢を持って、学習記録シートを作成し作品を仕上げることができたか。	○	○	○	16
											合計
											70